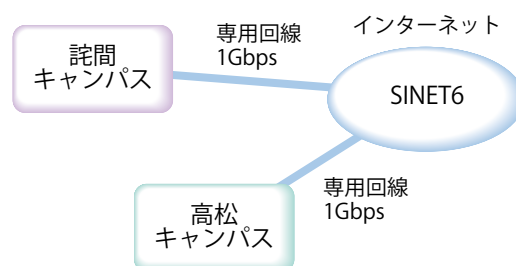


情報処理施設

◇情報インフラストラクチャ

学外には、各キャンパスから学術情報ネットワーク (SINET) と 1Gbps の専用回線による接続を行っています。



ネットワークと学外接続

◇情報基盤センター

・高松キャンパス

ハードディスクイメージ自動復帰方式のクライアントコンピュータが、第一演習室 (47 台)、第二演習室 (50 台)、マルチメディア教室 (54 台) と小演習室 (18 台) に設置されており、コンピュータリテラシー教育、プログラミング教育および工学系アプリケーションソフトを使った演習授業などに使われています。



高松キャンパス 第一演習室



高松キャンパス 第二演習室



高松キャンパス マルチメディア教室

・詫間キャンパス

ハードディスクイメージ自動復帰方式のクライアントコンピュータが、高度情報教育ラボ (50 台) に設置されており、コンピュータ・リテラシー及びICT教育に幅広く利用されています。全学生がBYOD PCを有線LAN(第2演習室、サイバー・ラボ、マルチメディア・ラーニング・ラボ)、無線 LAN (学内 AP) へ接続し、電子メールやインターネットの利用ができる環境となっています。



詫間キャンパス 高度情報教育ラボ



詫間キャンパス サイバー・ラボの有線LAN機器



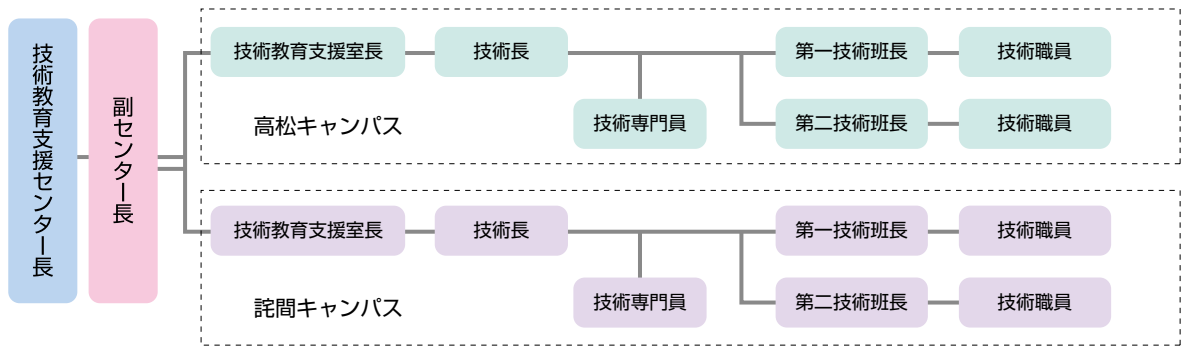
詫間キャンパス サイバー・ラボの無線LAN機器

技術教育支援センター

技術教育支援センターは、技術・教育に関する専門的支援業務を組織的かつ効果的に処理するとともに、地域への技術指導及び出前授業等を通して社会貢献に資することを目的としています。主な業務は次の通りです。

- ・ 学生の実験、実習、卒業研究、行事の技術指導及び安全確保
- ・ 情報処理、情報ネットワークの支援
- ・ 教育、研究及び社会貢献に関する技術支援
- ・ 技術資料の作成、保管及び提供、機器、薬品等の管理並びに災害防止
- ・ 技術の継承、技術向上のための技術研修、技術発表会及び技術講演会等の企画、実施等
- ・ 地域連携事業及び各種イベントへの技術協力

技術教育支援センターは、高松キャンパス技術教育支援室及び詫間キャンパス技術教育支援室で構成されています。



◇高松キャンパス技術教育支援室

機械系に関する実験、実習、卒業研究の技術教育支援を主とする第一技術班と、電気・情報・建設系に関する実験、実習、卒業研究の技術教育支援を主とする第二技術班で構成されています。



機械工学科 旋盤実習



公開講座

◇詫間キャンパス技術教育支援室

電子・通信系に関する実験、実習、卒業研究の技術教育支援を主とする第一技術班と、情報系に関する実験、実習、卒業研究の技術教育支援を主とする第二技術班で構成されています。



情報工学科 デジタル回路実験



公開講座

◇スタッフ

	室 長	技術長	技術専門員	第一技術班		第二技術班
高松キャンパス 技術教育支援室	小島 隆史	小野 真二	向井 公人 河口 尚宏 棧敷 剛	班長 向井公人（兼務）	丸笹憲志、大賀祐介、田辺絵理奈 寺嶋 昇	棧敷 剛（兼務） 岡崎芳行、吉成知己、向井しのぶ、 中島香織
詫間キャンパス 技術教育支援室	矢木 正和	村上 浩	西川 和孝	班長 毛利千里（兼務）	毛利千里、福田清人、中山一平	西川和孝（兼務） 新宅宏志、中田裕華里
				技術専門職員	藤田鈴香	